

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管	総務	局	人事	部	人事	課
項目	6-7-1	がんばる職員が報われる仕組みづくり				
実施内容	人事評価結果を適正に勤勉手当に反映することで、モチベーションの向上を図ります。また、職員の熱意、努力、頑張りを積極的に表彰することで、職員のやる気を促し、組織の活性化を図ります。					
目標	人事評価結果の勤勉手当の適正反映や表彰制度による組織の活性化					
工 程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
		人事評価結果の勤勉手当への反映				
進捗状況 (実績・見込)	被表彰者の推薦依頼	26年度	27年度	28年度	29年度	
		人事評価結果の勤勉手当への反映				
		職務上の功績だけでなく、職務外の功績についても積極的に表彰を行い、職員のモチベーションを向上させる				
		職務上の功績だけでなく、職務外の功績についても積極的に表彰を行い、職員のモチベーションを向上させる				
実績	(平成26年度) 人事評価制度を継続して実施し、評価結果を適正に勤勉手当に反映することで、職員のモチベーションの向上を図った。 職員の熱意、努力、頑張りを積極的に表彰するため職員表彰制度を継続して実施したが、表彰の対象となるものはなかった。					
評価	26年度	B	課題	現行では、人事評価結果を勤勉手当に反映させているところであるが、地方公務員法の改正により、人事評価を任用、給与、分限その他の人事管理の基礎として活用することが明確に規定されたことから、今後、法改正への対応を図っていく必要がある。		
			改善策	人事評価結果の活用方法について、国の動向や他市の状況等の調査・研究を行い検討する。		
評価基準	A: 目標を上回って達成 B: 目標を概ね達成 C: 未達成					
備考						